

令和4年度 南海トラフ地震に関する県民防災意識調査 調査概要

	問1～問23		
	県政インターネットモニター 調査 第14回  調査期間 : R4.11.22～R4.12.5	インターネット調査  調査期間 : R4.11.29～R5.1.22	合計
モニター数	677	—	
回答数	567	1274	<u>1,841</u>

標本構成

まとめ (①+②)

回答者数：1,841人			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	911	49.5%
	女性	922	50.1%
	その他	8	0.4%
年代	10代	17	0.9%
	20代	97	5.3%
	30代	197	10.7%
	40代	422	22.9%
	50代	503	27.3%
	60代	395	21.5%
	70代	184	10.0%
	80代	26	1.4%
住所	賀茂	174	9.5%
	東部	745	40.5%
	中部	435	23.6%
	西部	478	26.0%
	県外	9	0.5%
職業	自営業	168	9.1%
	会社員	616	33.5%
	公務員	191	10.4%
	パート・内職従事者	300	16.3%
	学生	50	2.7%
	無職	425	23.1%
	その他	91	4.9%

①令和4年度第14回県政インターネットモニターアンケート

回答者数：567人（回答率：83.8%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	256	45.1%
	女性	308	54.3%
	その他	3	0.5%
年代	10代	3	0.5%
	20代	36	6.3%
	30代	53	9.3%
	40代	123	21.7%
	50代	142	25.0%
	60代	109	19.2%
	70代	83	14.6%
	80代	18	3.2%
住所	賀茂	6	1.1%
	東部	174	30.7%
	中部	217	38.3%
	西部	170	30.0%
	県外	0	0.0%
職業	自営業	35	6.2%
	会社員	193	34.0%
	公務員	15	2.6%
	パート・内職従事者	110	19.4%
	学生	28	4.9%
	無職	161	28.4%
	その他	25	4.4%

②インターネット調査

回答者数：1,274人			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	655	51.4%
	女性	614	48.2%
	その他	5	0.4%
年代	10代	14	1.1%
	20代	61	4.8%
	30代	144	11.3%
	40代	299	23.5%
	50代	361	28.3%
	60代	286	22.4%
	70代	101	7.9%
	80代	8	0.6%
住所	賀茂	168	13.2%
	東部	571	44.8%
	中部	218	17.1%
	西部	308	24.2%
	県外	9	0.7%
職業	自営業	133	10.4%
	会社員	423	33.2%
	公務員	176	13.8%
	パート・内職従事者	190	14.9%
	学生	22	1.7%
	無職	264	20.7%
	その他	66	5.2%

問1 令和4年台風第15号による被害についてお聞きします。(複数回答可)

まとめ (①+②)

問1 (複数回答可)	n=1,841	人	%
1 床上浸水		6	0.3%
2 床下浸水		36	2.0%
3 断水		96	5.2%
4 停電		160	8.7%
5 その他		70	3.8%
6 被害は受けなかった		1546	84.0%

①令和4年度第14回県政インターネットモニターアンケート

問1 (複数回答可)	n=567	人	%
1 床上浸水		2	0.4%
2 床下浸水		17	3.0%
3 断水		43	7.6%
4 停電		66	11.6%
5 その他		28	4.9%
6 被害は受けなかった		445	78.5%

②インターネット調査

問1 (複数回答可)	n=1,274	人	%
1 床上浸水		4	0.3%
2 床下浸水		19	1.5%
3 断水		53	4.2%
4 停電		94	7.4%
5 その他		42	3.3%
6 被害は受けなかった		1101	86.4%

問2 同居されている方のうち、次に該当する方がいますか。(複数回答可)

まとめ (①+②)

問2 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 未就学児		176	9.6%
2 小学生		261	14.2%
3 中高生		279	15.2%
4 緊急時に介助や支援が必要な方		105	5.7%
5 緊急時の避難に支援が必要な方		109	5.9%
6 妊産婦		15	0.8%
7 65歳以上の方		718	39.0%
8 上記1～7に該当する方はいない		668	36.3%

①令和4年度第14回県政インターネットモニターアンケート

問2 (複数回答可)	n = 567	人	%
1 未就学児		55	9.7%
2 小学生		82	14.5%
3 中高生		85	15.0%
4 緊急時に介助や支援が必要な方		26	4.6%
5 緊急時の避難に支援が必要な方		18	3.2%
6 妊産婦		3	0.5%
7 65歳以上の方		230	40.6%
8 上記1～7に該当する方はいない		201	35.4%

②インターネット調査

問2 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 未就学児		121	9.5%
2 小学生		179	14.1%
3 中高生		194	15.2%
4 緊急時に介助や支援が必要な方		79	6.2%
5 緊急時の避難に支援が必要な方		91	7.1%
6 妊産婦		12	0.9%
7 65歳以上の方		488	38.3%
8 上記1～7に該当する方はいない		467	36.7%

問3 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

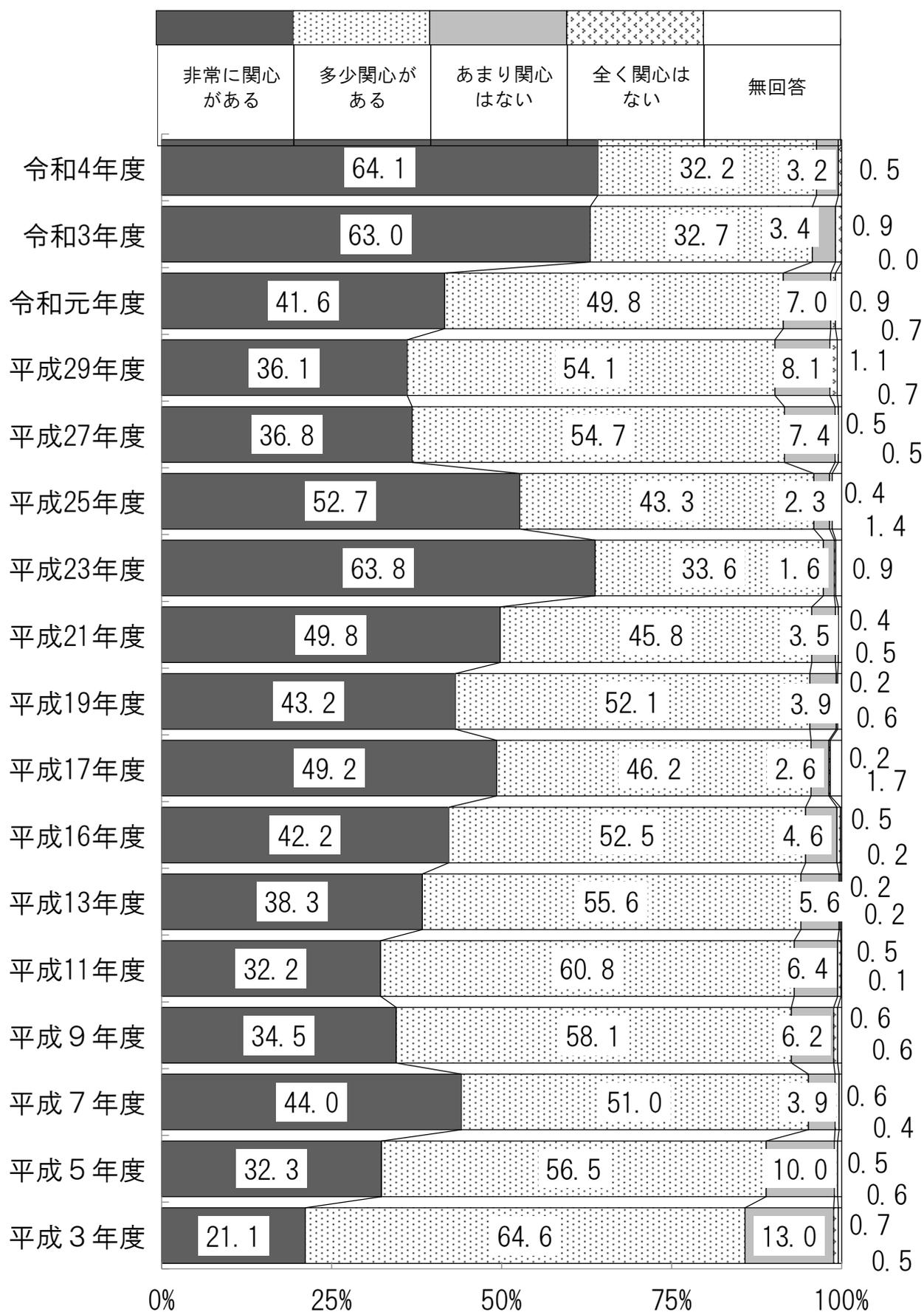
問3（複数回答可）	n=1,841	人	%
1 非常に関心がある		1181	64.1%
2 多少関心がある		592	32.2%
3 あまり関心はない		59	3.2%
4 全く関心がない		9	0.5%

問3（回答数1）	n=567	人	%
1 非常に関心がある		309	54.5%
2 多少関心がある		228	40.2%
3 あまり関心はない		25	4.4%
4 全く関心がない		5	0.9%

問3（複数回答可）	n=1,274	人	%
1 非常に関心がある		872	68.4%
2 多少関心がある		364	28.6%
3 あまり関心はない		34	2.7%
4 全く関心がない		4	0.3%

問3 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



問4 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

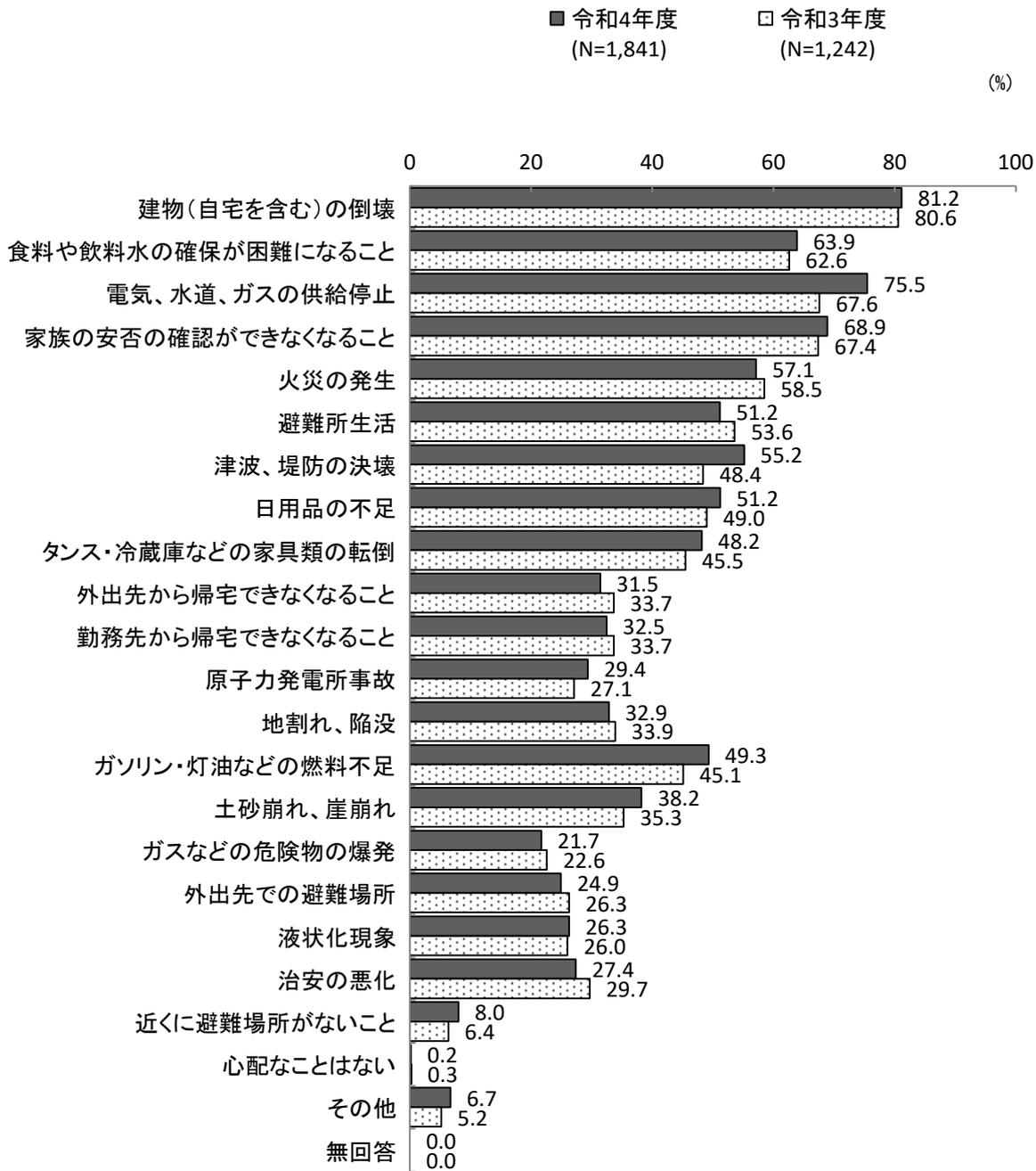
問4（複数回答可）	n=1,841	人	%
1 津波、堤防の決壊		1016	55.2%
2 土砂崩れ、崖崩れ		704	38.2%
3 地割れ、陥没		605	32.9%
4 建物（自宅を含む）の倒壊		1494	81.2%
5 火災の発生		1052	57.1%
6 液状化現象		484	26.3%
7 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒		887	48.2%
8 家族の安否確認		1269	68.9%
9 近くに避難場所がないこと		148	8.0%
10 避難所での生活		942	51.2%
11 食料や飲料水の確保		1176	63.9%
12 日用品の不足		943	51.2%
13 ガソリン・灯油などの燃料不足		908	49.3%
14 電気、水道、ガスの供給停止		1390	75.5%
15 外出先からの帰宅		579	31.5%
16 勤務先からの帰宅		598	32.5%
17 外出先での避難場所		459	24.9%
18 ガスなどの危険物の爆発		400	21.7%
19 原子力発電所事故		541	29.4%
20 治安の悪化		504	27.4%
21 心配なことはない		4	0.2%
22 その他		124	6.7%

問4（複数回答可）	n=567	人	%
1 津波、堤防の決壊		287	50.6%
2 土砂崩れ、崖崩れ		166	29.3%
3 地割れ、陥没		183	32.3%
4 建物（自宅を含む）の倒壊		456	80.4%
5 火災の発生		315	55.6%
6 液状化現象		159	28.0%
7 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒		284	50.1%
8 家族の安否確認		366	64.6%
9 近くに避難場所がないこと		46	8.1%
10 避難所での生活		283	49.9%
11 食料や飲料水の確保		365	64.4%
12 日用品の不足		286	50.4%
13 ガソリン・灯油などの燃料不足		249	43.9%
14 電気、水道、ガスの供給停止		404	71.3%
15 外出先からの帰宅		170	30.0%
16 勤務先からの帰宅		144	25.4%
17 外出先での避難場所		125	22.0%
18 ガスなどの危険物の爆発		128	22.6%
19 原子力発電所事故		171	30.2%
20 治安の悪化		157	27.7%
21 心配なことはない		3	0.5%
22 その他		24	4.2%

問4（複数回答可）	n=1,274	人	%
1 津波、堤防の決壊		729	57.2%
2 土砂崩れ、崖崩れ		538	42.2%
3 地割れ、陥没		422	33.1%
4 建物（自宅を含む）の倒壊		1038	81.5%
5 火災の発生		737	57.8%
6 液状化現象		325	25.5%
7 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒		603	47.3%
8 家族の安否確認		903	70.9%
9 近くに避難場所がないこと		102	8.0%
10 避難所での生活		659	51.7%
11 食料や飲料水の確保		811	63.7%
12 日用品の不足		657	51.6%
13 ガソリン・灯油などの燃料不足		659	51.7%
14 電気、水道、ガスの供給停止		986	77.4%
15 外出先からの帰宅		409	32.1%
16 勤務先からの帰宅		454	35.6%
17 外出先での避難場所		334	26.2%
18 ガスなどの危険物の爆発		272	21.4%
19 原子力発電所事故		370	29.0%
20 治安の悪化		347	27.2%
21 心配なことはない		1	0.1%
22 その他		100	7.8%

問4 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

（単位：％）



問5 日頃、大雨警報や避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

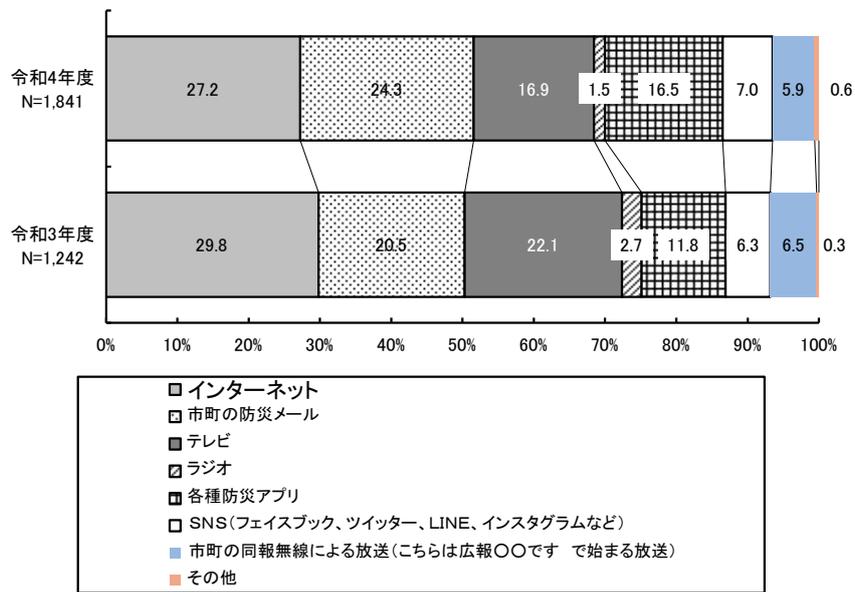
②インターネット調査

問5 (複数回答可)	n=1,841	人	%
1 インターネット		501	27.2%
2 市町の防災メール		448	24.3%
3 テレビ		311	16.9%
4 ラジオ		28	1.5%
5 各種防災アプリ		304	16.5%
6 SNS (フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラムなど)		129	7.0%
7 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)		109	5.9%
8 その他		11	0.6%

問5 (回答数1)	n=567	人	%
1 インターネット		157	27.7%
2 市町の防災メール		97	17.1%
3 テレビ		153	27.0%
4 ラジオ		22	3.9%
5 各種防災アプリ		57	10.1%
6 SNS (フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラムなど)		34	6.0%
7 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)		45	7.9%
8 その他		2	0.4%

問5 (複数回答可)	n=1,274	人	%
1 インターネット		344	27.0%
2 市町の防災メール		351	27.6%
3 テレビ		158	12.4%
4 ラジオ		6	0.5%
5 各種防災アプリ		247	19.4%
6 SNS (フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラムなど)		95	7.5%
7 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)		64	5.0%
8 その他		9	0.7%

問5 日頃、大雨警報や避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。(回答数は1つ)  
(単位：%)



問6 災害の危険度を示した地図（ハザードマップなど）で自宅を確認したことがある。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

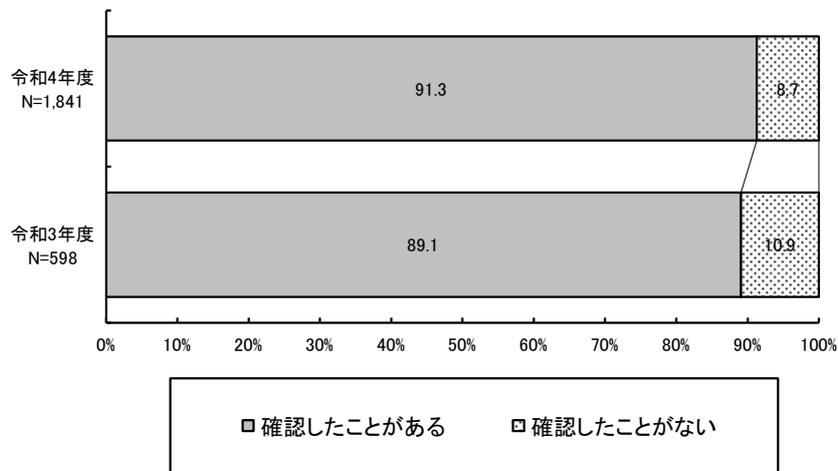
②インターネット調査

問6（複数回答可）	n=1,841	人	%
1 確認したことがある		1680	91.3%
2 確認したことがない		161	8.7%

問6（回答数1）	n=567	人	%
1 確認したことがある		481	84.8%
2 確認したことがない		86	15.2%

問6（複数回答可）	n=1,274	人	%
1 確認したことがある		1199	94.1%
2 確認したことがない		75	5.9%

問6 災害の危険度を示した地図（ハザードマップなど）で自宅を確認したことがある。（回答数は1つ）  
（単位：％）



問7 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

問7 (複数回答可)	n=1,841	人	%
1 区域内		309	16.8%
2 区域外		1444	78.4%
3 わからない		88	4.8%

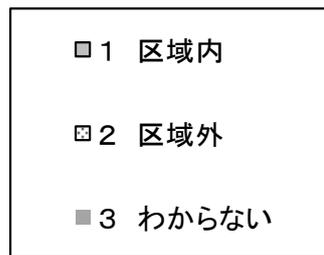
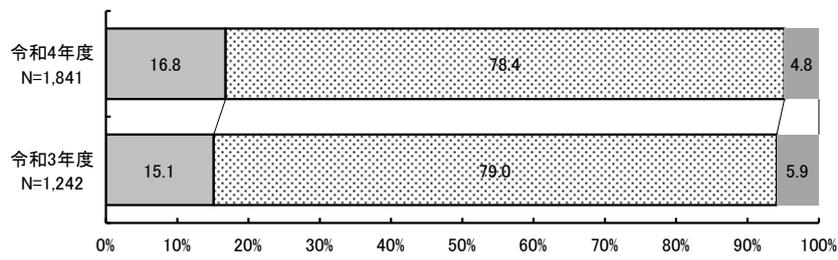
①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

問7 (回答数1)	n=567	人	%
1 区域内		93	16.4%
2 区域外		438	77.2%
3 わからない		36	6.3%

②インターネット調査

問7 (複数回答可)	n=1,274	人	%
1 区域内		216	17.0%
2 区域外		1006	79.0%
3 わからない		52	4.1%

問7 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。（回答数は1つ）  
（単位：％）



問8 津波に対する行動について伺います。浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。【前提条件】のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）

【前提条件】突然、震度6強以上の地震（立っていることが困難な揺れ。家の中では固定していない家具類はほとんど倒れる。）が起きた場合を想像してお答えください。

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

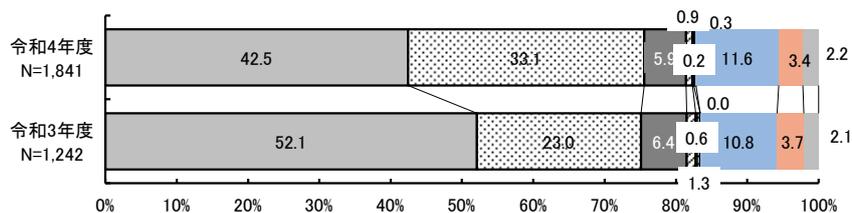
問8（複数回答可）	n=1,841	人	%
1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		782	42.5%
2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		609	33.1%
3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		108	5.9%
4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		17	0.9%
5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		4	0.2%
6 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		6	0.3%
7 自宅の高い場所へ避難でとどまる		213	11.6%
8 どのように行動したらよいかわからない		62	3.4%
9 その他		40	2.2%

問8（回答数1）	n=567	人	%
1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		200	35.3%
2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		195	34.4%
3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		38	6.7%
4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		5	0.9%
5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		1	0.2%
6 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		2	0.4%
7 自宅の高い場所へ避難でとどまる		88	15.5%
8 どのように行動したらよいかわからない		29	5.1%
9 その他		9	1.6%

問8（複数回答可）	n=1,274	人	%
1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		582	45.7%
2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		414	32.5%
3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		70	5.5%
4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		12	0.9%
5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		3	0.2%
6 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		4	0.3%
7 自宅の高い場所へ避難でとどまる		125	9.8%
8 どのように行動したらよいかわからない		33	2.6%
9 その他		31	2.4%

問8 津波に対する行動について伺います。浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。【前提条件】のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



- 1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 6 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 7 自宅の高い場所へ避難でとどまる
- 8 どのように行動したらよいかわからない
- 9 その他

問9 【前提条件】のような大きな地震が起きた場合、救助・救急活動などの応急活動を迅速かつ円滑に行う必要があります。公共交通機関が運行を停止することも考えられる中、外出先や勤務先から一斉に帰宅を始めてしまうと、緊急車両の通行を妨げ、応急活動に支障をきたすことが懸念されます。そのため、外出先や勤務先にいる時に【前提条件】にあるような大きな地震直後は、津波からの避難が必要なく安全に滞在できる場合「むやみに移動を開始しない」ことが原則です。あなたは、この原則を知っていましたか。

【前提条件】突然、震度6強以上の地震（立っていることが困難な揺れ。家の中では固定していない家具類はほとんど倒れる。）が起きた場合を想像してお答えください。

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

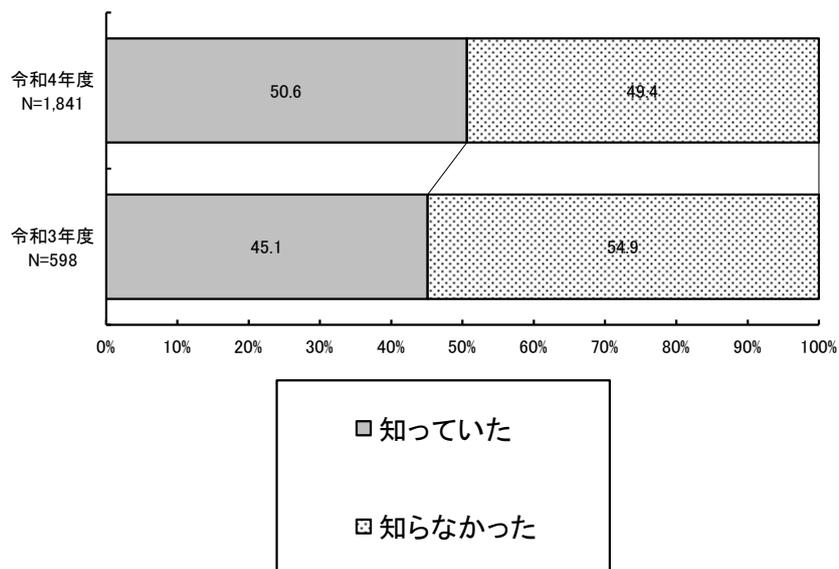
問9 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 知っていた		932	50.6%
2 知らなかった		909	49.4%

問9 (回答数1)	n = 567	人	%
1 知っていた		249	43.9%
2 知らなかった		318	56.1%

問9 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 知っていた		683	53.6%
2 知らなかった		591	46.4%

問9 【前提条件】のような大きな地震が起きた場合、救助・救急活動などの応急活動を迅速かつ円滑に行う必要があります。公共交通機関が運行を停止することも考えられる中、外出先や勤務先から一斉に帰宅を始めてしまうと、緊急車両の通行を妨げ、応急活動に支障をきたすことが懸念されます。そのため、外出先や勤務先にいる時に【前提条件】にあるような大きな地震直後は、津波からの避難が必要なく安全に滞在できる場合「むやみに移動を開始しない」ことが原則です。あなたは、この原則を知っていましたか。

(単位：%)



問10 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所や避難所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

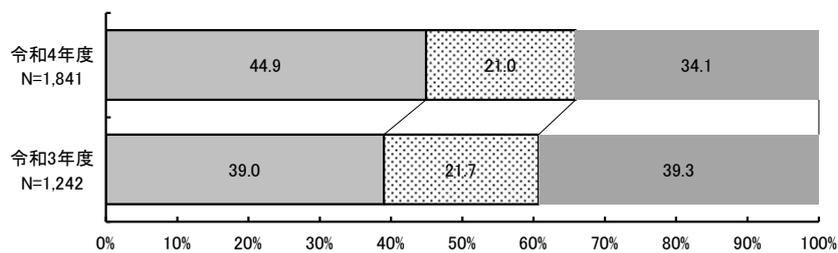
問10（複数回答可）	n = 1,841	人	%
1 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っていて場所も知っている		826	44.9%
2 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っているが場所は知らない		387	21.0%
3 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知らなかった		628	34.1%

問10（回答数1）	n = 567	人	%
1 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っていて場所も知っている		203	35.8%
2 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っているが場所は知らない		137	24.2%
3 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知らなかった		227	40.0%

問10（複数回答可）	n = 1,274	人	%
1 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っていて場所も知っている		623	48.9%
2 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っているが場所は知らない		250	19.6%
3 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知らなかった		401	31.5%

問10 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所や避難所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



- 1 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っていて場所も知っている
- ▣ 2 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知っているが場所は知らない
- 3 災害種別ごとに緊急避難場所や避難所があることを知らなかった

問11 災害発生後、一定期間避難が必要となった場合に、避難先として選択する可能性が高いものを教えてください。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

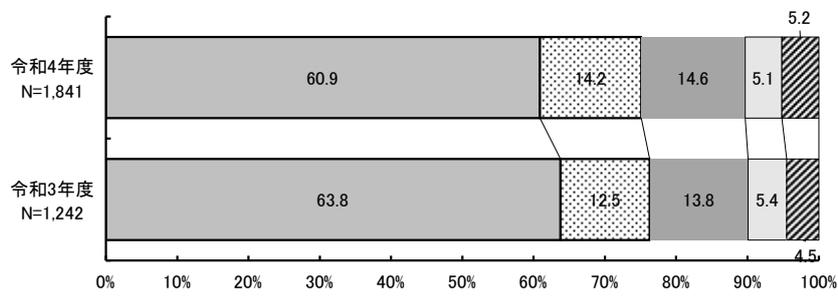
問11 (複数回答可)	n=1,841	人	%
1 市町が指定した避難所		1122	60.9%
2 親戚、知人宅		261	14.2%
3 自動車内		269	14.6%
4 ホテル・旅館等		93	5.1%
5 その他		96	5.2%

問11 (回答数1)	n=567	人	%
1 市町が指定した避難所		368	64.9%
2 親戚、知人宅		88	15.5%
3 自動車内		64	11.3%
4 ホテル・旅館等		35	6.2%
5 その他		12	2.1%

問11 (複数回答可)	n=1,274	人	%
1 市町が指定した避難所		754	59.2%
2 親戚、知人宅		173	13.6%
3 自動車内		205	16.1%
4 ホテル・旅館等		58	4.6%
5 その他		84	6.6%

問11 災害発生後、一定期間避難が必要となった場合に、避難先として選択する可能性が高いものを教えてください。（回答数は1つ）

（単位：％）



- 1 市町が指定した避難所
- ▣ 2 親戚、知人宅
- 3 自動車内
- 4 ホテル・旅館等
- ▨ 5 その他

問11-2 問11の避難先を選択した理由は何ですか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

問11-2（複数回答可）	n = 1,841	人	%
1 支援物資が手に入りやすいから		1021	55.5%
2 自宅の耐震性がないから		220	12.0%
3 プライバシーを確保したいから		502	27.3%
4 周りに迷惑をかけるから		251	13.6%
5 自宅周辺は危険だと思われるから		245	13.3%
6 その他		229	12.4%

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

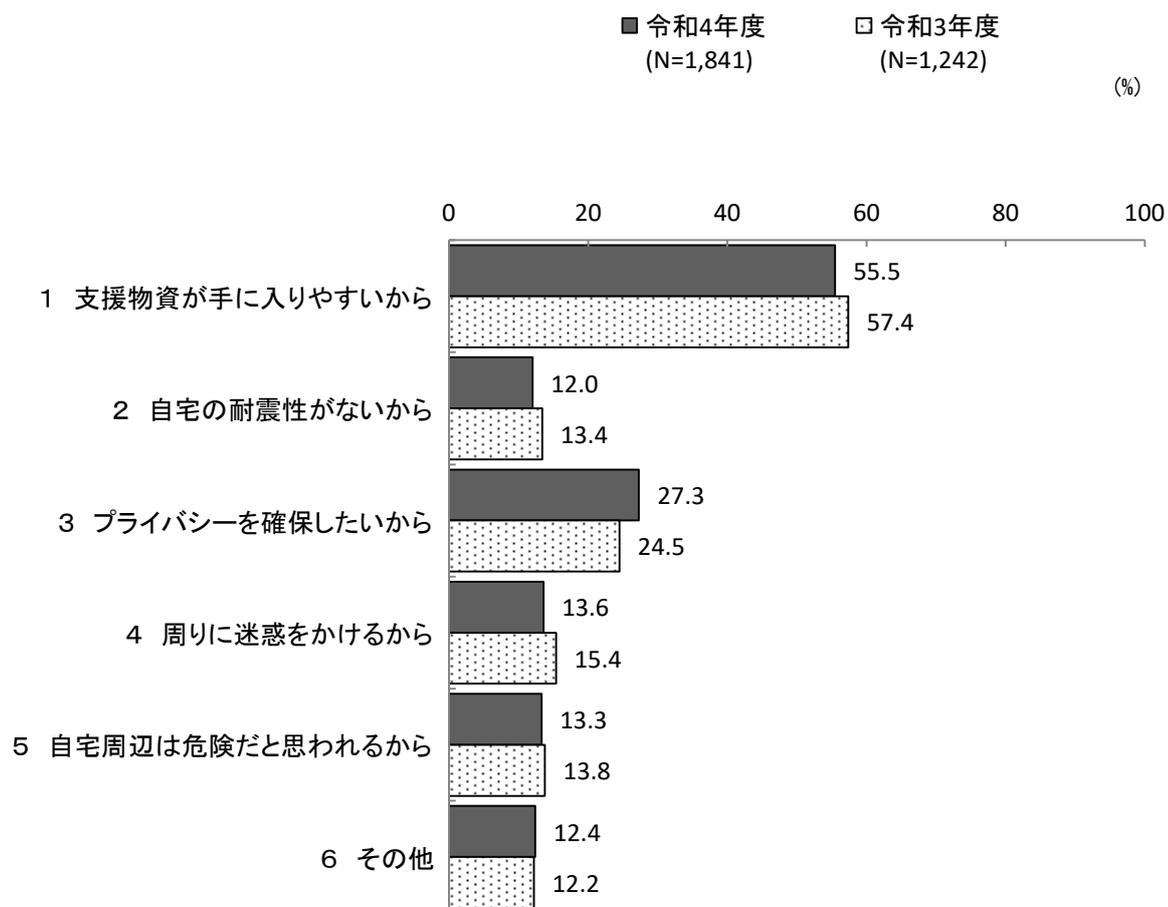
問11-2（複数回答可）	n = 567	人	%
1 支援物資が手に入りやすいから		342	60.3%
2 自宅の耐震性がないから		63	11.1%
3 プライバシーを確保したいから		152	26.8%
4 周りに迷惑をかけるから		95	16.8%
5 自宅周辺は危険だと思われるから		67	11.8%
6 その他		51	9.0%

②インターネット調査

問11-2（複数回答可）	n = 1,274	人	%
1 支援物資が手に入りやすいから		679	53.3%
2 自宅の耐震性がないから		157	12.3%
3 プライバシーを確保したいから		350	27.5%
4 周りに迷惑をかけるから		156	12.2%
5 自宅周辺は危険だと思われるから		178	14.0%
6 その他		178	14.0%

問11-2 問11の避難先を選択した理由は何ですか。（複数回答可）

（単位：％）



問12 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

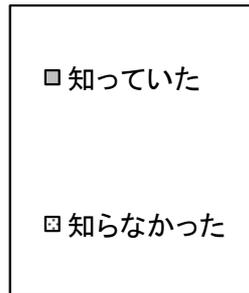
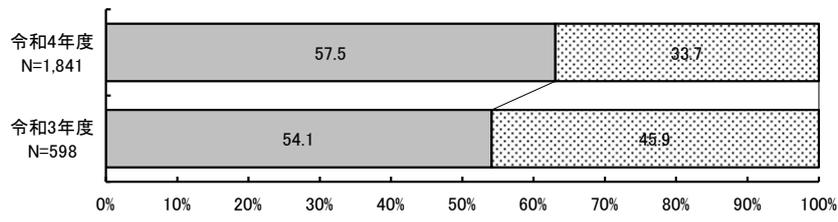
問12（複数回答可）	n=1,841	人	%
1 知っている		1059	57.5%
2 知らなかった		620	33.7%

問12（回答数1）	n=567	人	%
1 知っている		342	60.3%
2 知らなかった		63	11.1%

問12（複数回答可）	n=1,274	人	%
1 知っている		717	56.3%
2 知らなかった		557	43.7%

問12 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



問13 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

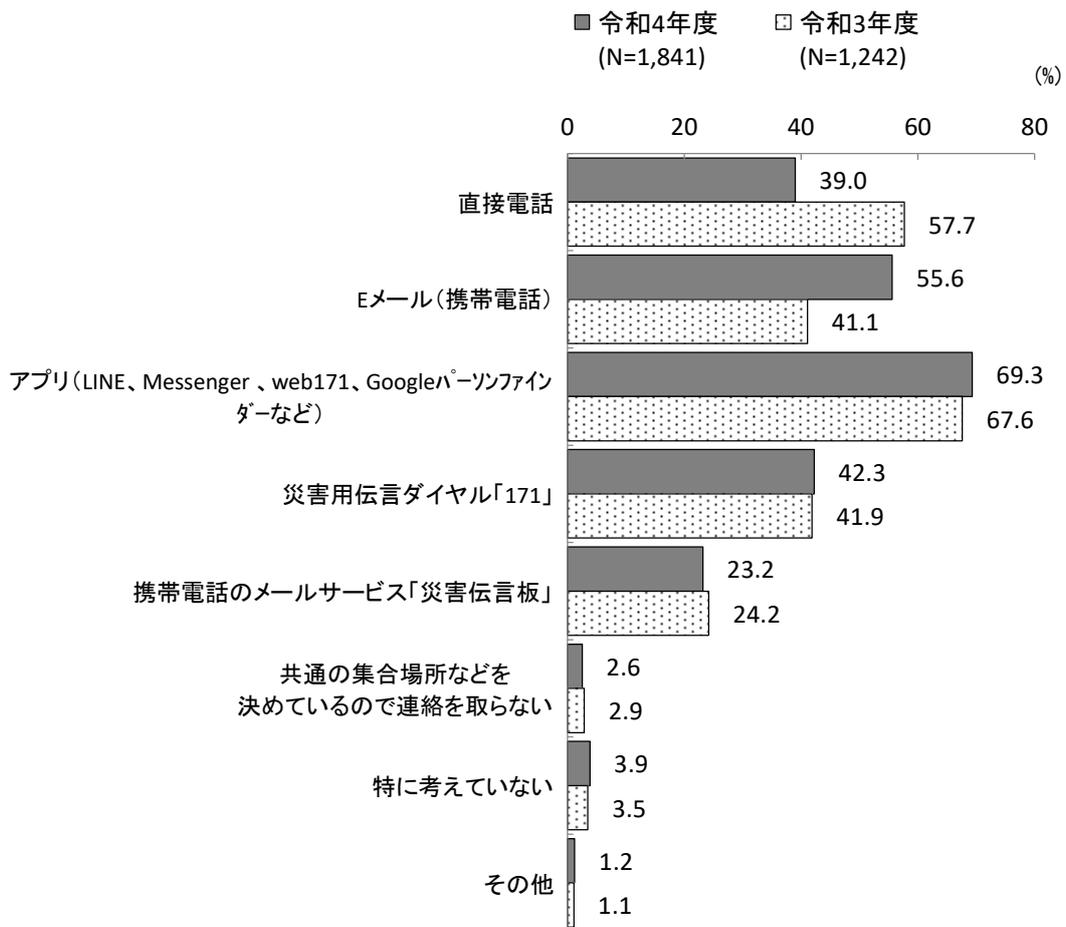
問13（複数回答可）	n=1,841	人	%
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）		1024	55.6%
2 電話		718	39.0%
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリを利用する		1276	69.3%
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）		778	42.3%
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）		427	23.2%
6 共通の集合場所などを決めているので連絡を取らない		47	2.6%
7 特に考えていない		71	3.9%
8 その他		23	1.2%

問13（複数回答可）	n=567	人	%
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）		343	60.5%
2 電話		254	44.8%
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリを利用する		367	64.7%
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）		209	36.9%
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）		99	17.5%
6 共通の集合場所などを決めているので連絡を取らない		12	2.1%
7 特に考えていない		23	4.1%
8 その他		3	0.5%

問13（複数回答可）	n=1,274	人	%
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）		681	53.5%
2 電話		464	36.4%
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリを利用する		909	71.4%
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）		569	44.7%
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）		328	25.7%
6 共通の集合場所などを決めているので連絡を取らない		35	2.7%
7 特に考えていない		48	3.8%
8 その他		20	1.6%

問13 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

（単位：％）



問14 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

問14 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 知っている (内容を概ね理解している)		449	24.4%
2 聞いたことはあるが内容は知らない		689	37.4%
3 聞いたことがない		703	38.2%

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

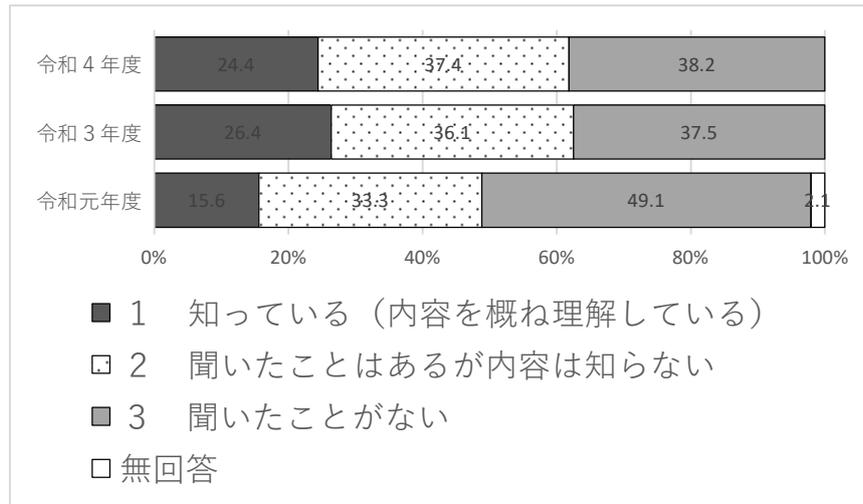
問14 (回答数1)	n = 567	人	%
1 知っている (内容を概ね理解している)		104	18.3%
2 聞いたことはあるが内容は知らない		213	37.6%
3 聞いたことがない		250	44.1%

②インターネット調査

問14 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 知っている (内容を概ね理解している)		345	27.1%
2 聞いたことはあるが内容は知らない		476	37.4%
3 聞いたことがない		453	35.6%

問14 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



※平成29年度以前は南海トラフ地震（東海地震）が発生する仕組み（メカニズム）の認知度  
※平成元年度からは「南海トラフ地震臨時情報」の認知

問15 南海トラフ巨大地震のような大規模災害時には、公的な支援物資がすぐに届かず、また、スーパー・コンビニなどの食料品や日用品がすぐ品切れになることも予想されます。このため、各家庭において水や食料を備蓄することが重要です。食料は、日常的に利用する保存・調理が容易な食品（缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、果物等）、飲料水は、日常的に飲むもの（ミネラルウォーター、お茶、缶ジュース・ペットボトル飲料、ウォーターサーバー等）食べ慣れたもの、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のこつです。日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3食として計算してください。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

問15 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 1日分		140	7.6%
2 2日分		319	17.3%
3 3日分		695	37.8%
4 4日分		72	3.9%
5 5日分		177	9.6%
6 6日分		33	1.8%
7 7日以上		248	13.5%
8 なし		103	5.6%
9 わからない		54	2.9%

①令和4年度第14回県政インターネットモニターアンケート

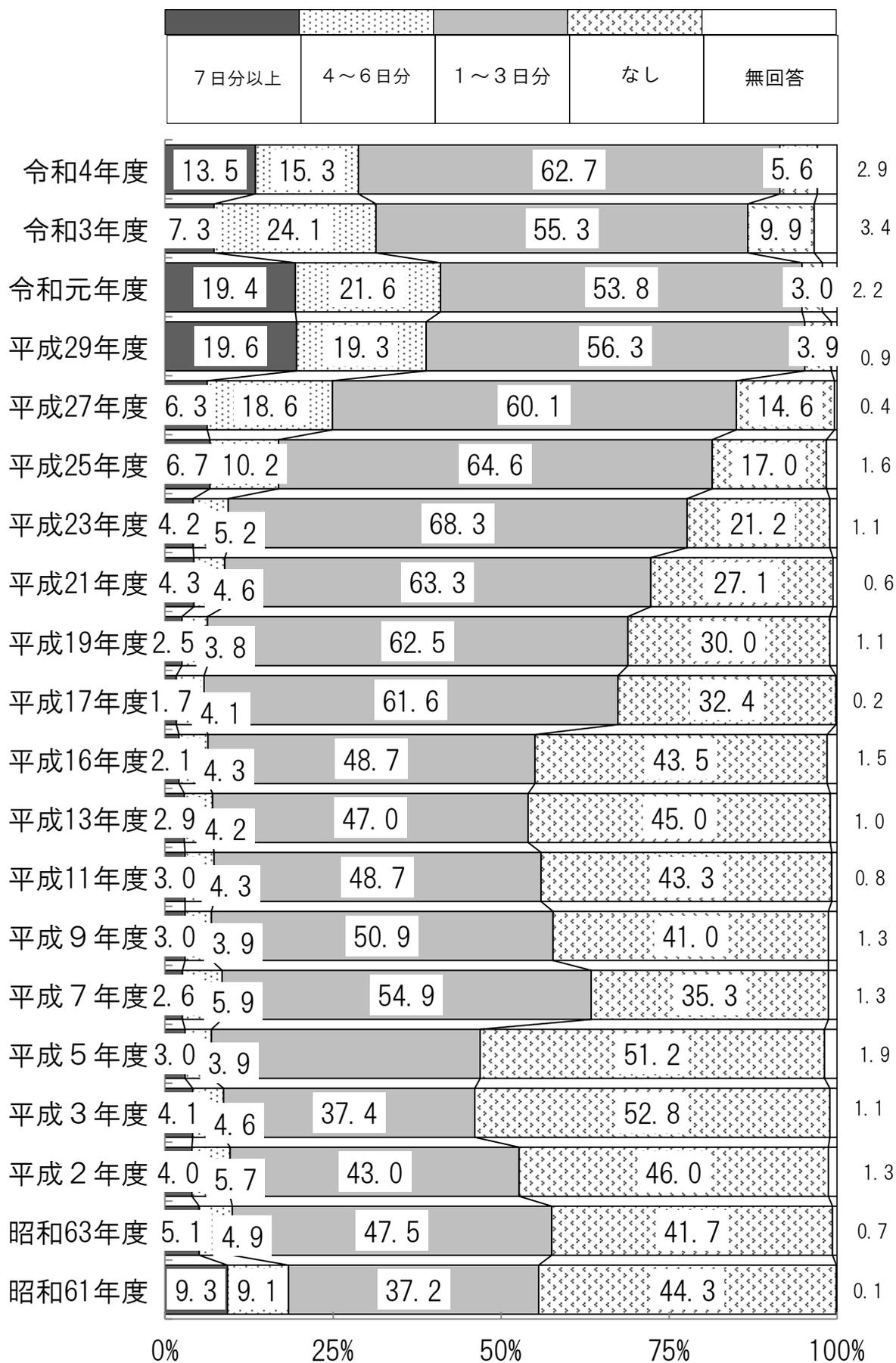
モニターアンケート	人	%
1 1日分	54	9.5%
2 2日分	86	15.2%
3 3日分	236	41.6%
4 4日分	20	3.5%
5 5日分	57	10.1%
6 6日分	7	1.2%
7 7日以上	52	9.2%
8 なし	34	6.0%
9 わからない	21	3.7%

②インターネット調査

問15 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 1日分		86	6.8%
2 2日分		233	18.3%
3 3日分		459	36.0%
4 4日分		52	4.1%
5 5日分		120	9.4%
6 6日分		26	2.0%
7 7日以上		196	15.4%
8 なし		69	5.4%
9 わからない		33	2.6%

問15 日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3食として計算してください。（回答数は1つ）

（単位：％）



問16 日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルで計算してください。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

問16 (複数回答可)	n=1,841	人	%
1 1日分		225	12.2%
2 2日分		331	18.0%
3 3日分		519	28.2%
4 4日分		100	5.4%
5 5日分		152	8.3%
6 6日分		39	2.1%
7 7日分以上		273	14.8%
8 なし		156	8.5%
9 わからない		46	2.5%

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

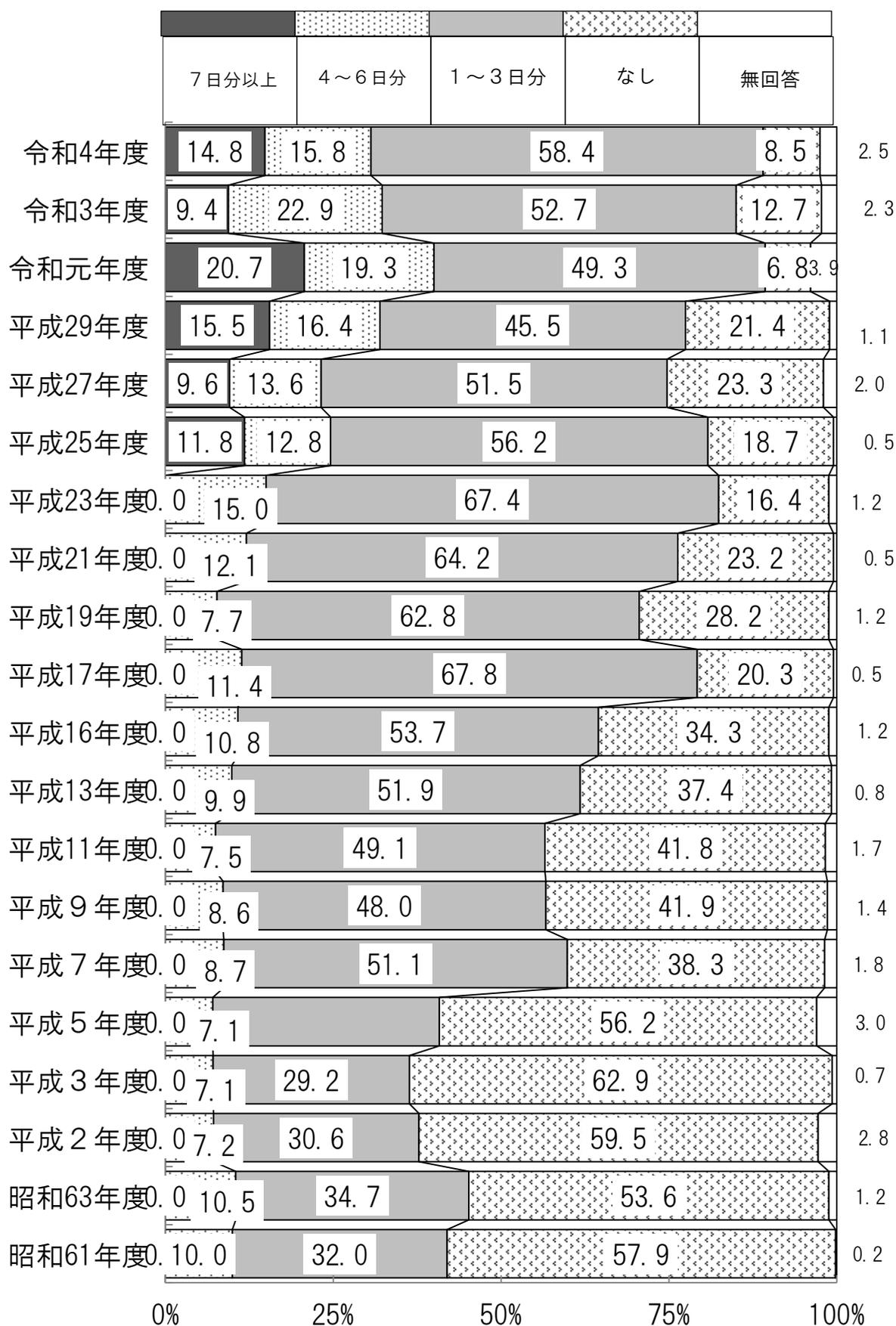
問16 (回答数1)	n=567	人	%
1 1日分		66	11.6%
2 2日分		98	17.3%
3 3日分		187	33.0%
4 4日分		29	5.1%
5 5日分		51	9.0%
6 6日分		8	1.4%
7 7日分以上		62	10.9%
8 なし		47	8.3%
9 わからない		19	3.4%

②インターネット調査

問16 (複数回答可)	n=1,274	人	%
1 1日分		159	12.5%
2 2日分		233	18.3%
3 3日分		332	26.1%
4 4日分		71	5.6%
5 5日分		101	7.9%
6 6日分		31	2.4%
7 7日分以上		211	16.6%
8 なし		109	8.6%
9 わからない		27	2.1%

問16 日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルで計算してください。（回答数は1つ）

（単位：％）



問17 水や食料を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていましたか。(回答数は1つ) ※ローリングストック法は日常的に非常食を食べて、食べたら買い足すという行為を繰り返し、常に家庭に新しい非常食を備蓄する方法です。

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

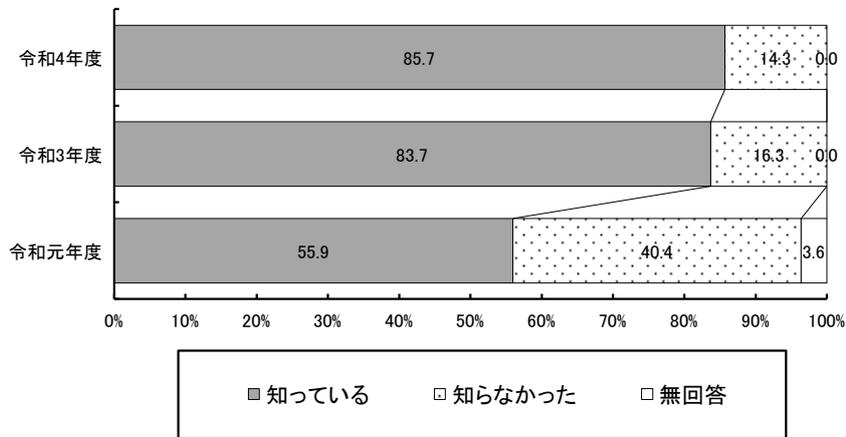
問17 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 知っている		1577	85.7%
2 知らなかった		264	14.3%

問17 (回答数1)	n = 567	人	%
1 知っている		481	84.8%
2 知らなかった		86	15.2%

問17 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 知っている		1096	86.0%
2 知らなかった		178	14.0%

問17 水や食料を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていましたか。(回答数は1つ) ※ローリングストック法は日常的に非常食を食べて、食べたらいきなり買い足すという行為を繰り返し、常に家庭に新しい非常食を備蓄する方法です。

(単位：%)



問18 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなる恐れがあります。あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネットモニターアンケート

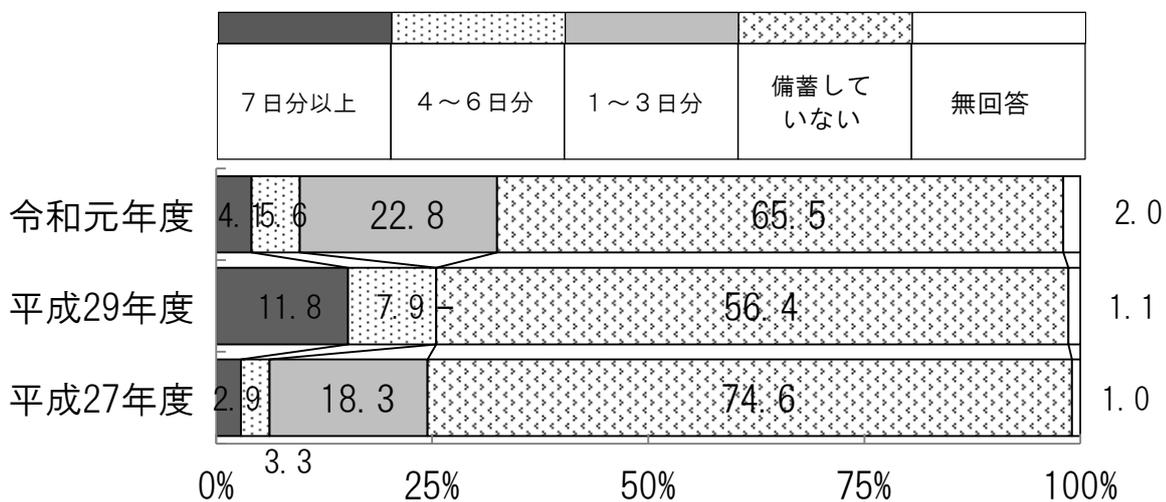
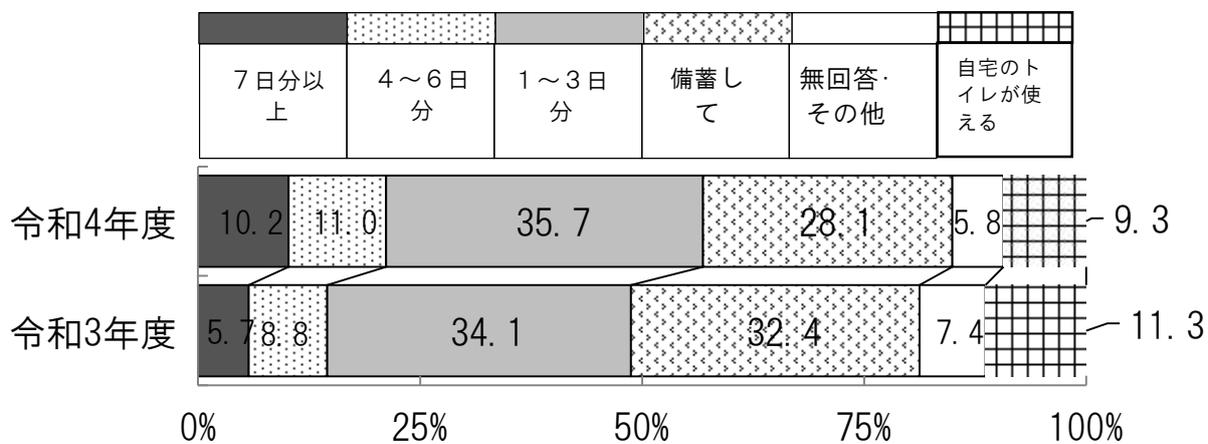
②インターネット調査

問18 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 1～3日分を備蓄している		657	35.7%
2 4～6日分を備蓄している		202	11.0%
3 7日以上を備蓄している		188	10.2%
4 自宅のトイレが使えると思うので備蓄していない		171	9.3%
5 必要性を考えていなかったので備蓄していない		517	28.1%
6 その他		106	5.8%

問18 (回答数1)	n = 567	人	%
1 1～3日分を備蓄している		228	40.2%
2 4～6日分を備蓄している		55	9.7%
3 7日以上を備蓄している		41	7.2%
4 自宅のトイレが使えると思うので備蓄していない		57	10.1%
5 必要性を考えていなかったので備蓄していない		152	26.8%
6 その他		34	6.0%

問18 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 1～3日分を備蓄している		429	33.7%
2 4～6日分を備蓄している		147	11.5%
3 7日以上を備蓄している		147	11.5%
4 自宅のトイレが使えると思うので備蓄していない		114	8.9%
5 必要性を考えていなかったので備蓄していない		365	28.6%
6 その他		72	5.7%

問18 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなる恐れがあります。あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。  
御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）  
（単位：％）



問19 大地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。 1995年の阪神・淡路大震災では、死亡者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです。（死者数、負傷者数は平成17年12月22現在のものです。（消防庁調べ））

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

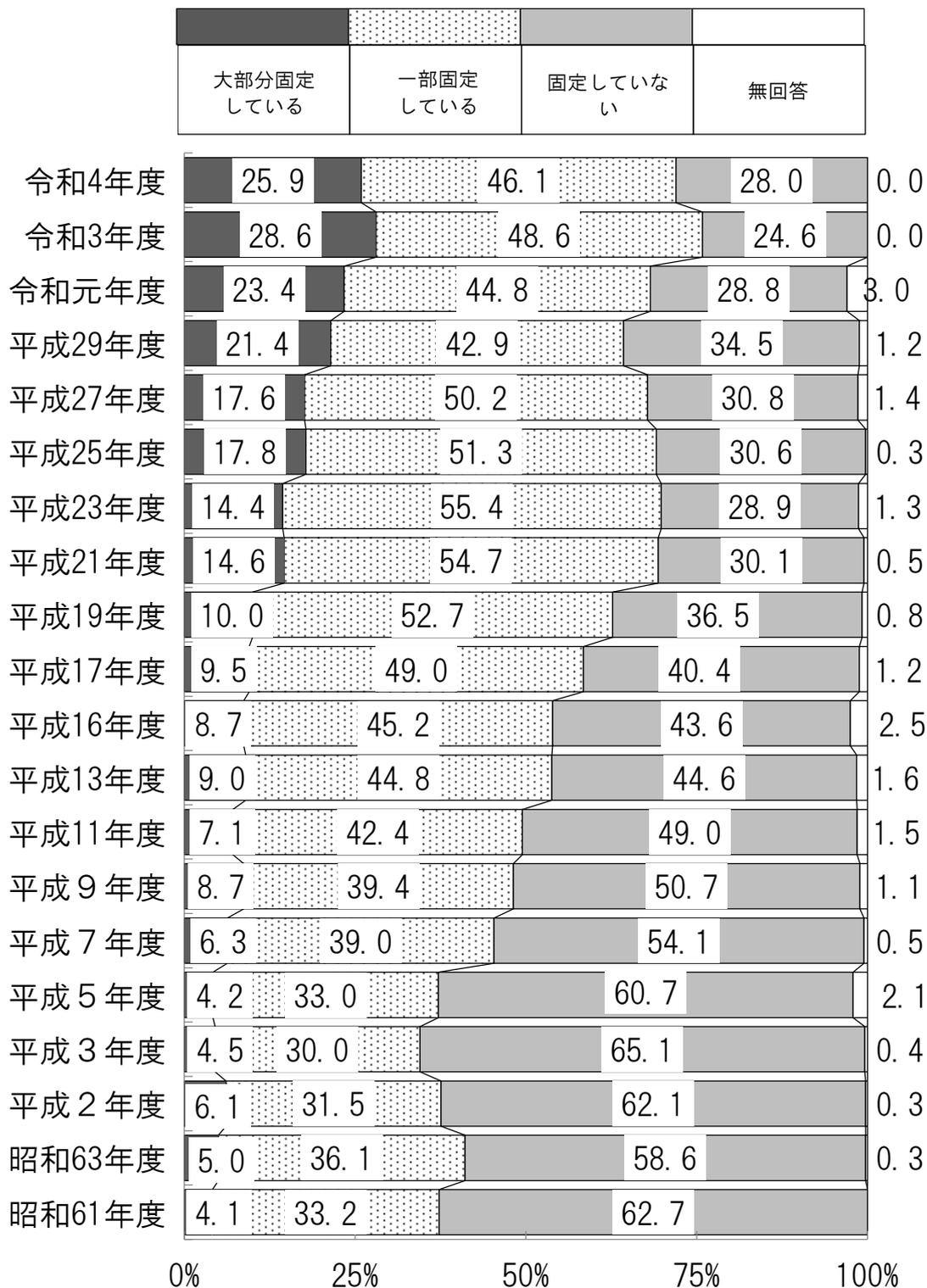
問19 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 大部分固定している		477	25.9%
2 一部固定している		848	46.1%
3 固定していない		516	28.0%

問19 (回答数 1)	n = 567	人	%
1 大部分固定している		153	27.0%
2 一部固定している		277	48.9%
3 固定していない		137	24.2%

問19 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 大部分固定している		324	25.4%
2 一部固定している		571	44.8%
3 固定していない		379	29.7%

問19 大地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。1995年の阪神・淡路大震災では、死亡者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです。（死者数、負傷者数は平成17年12月22日現在のものです。（消防庁調べ））

（単位：％）



問19-2 固定していない家具があるのはどのような理由からですか。(複数回答可)

まとめ (①+②)

問19-2 (複数回答可) 家具固定していない n = 1,364	人	%
1 建物や家具を傷めるから	189	13.9%
2 手間がかかるから	413	30.3%
3 費用がかかるから	288	21.1%
4 家具類を置いていない安全な部屋があるから	270	19.8%
5 固定をしても被害は出ると思うから	131	9.6%
6 転倒・落下・移動しても危険ではないと思うから	106	7.8%
7 賃貸住宅だから	197	14.4%
8 固定方法がわからないから	116	8.5%
9 部屋の見え目が悪くなるから	65	4.8%
10 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思うから	29	2.1%
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思うから	109	8.0%
12 やろうと思っているが先延ばしにしているから	463	33.9%
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思うから	31	2.3%
14 南海トラフ地震が起きると思わないから	8	0.6%
15 その他	85	6.2%

①令和4年度第14回県政インターネットモニターアンケート

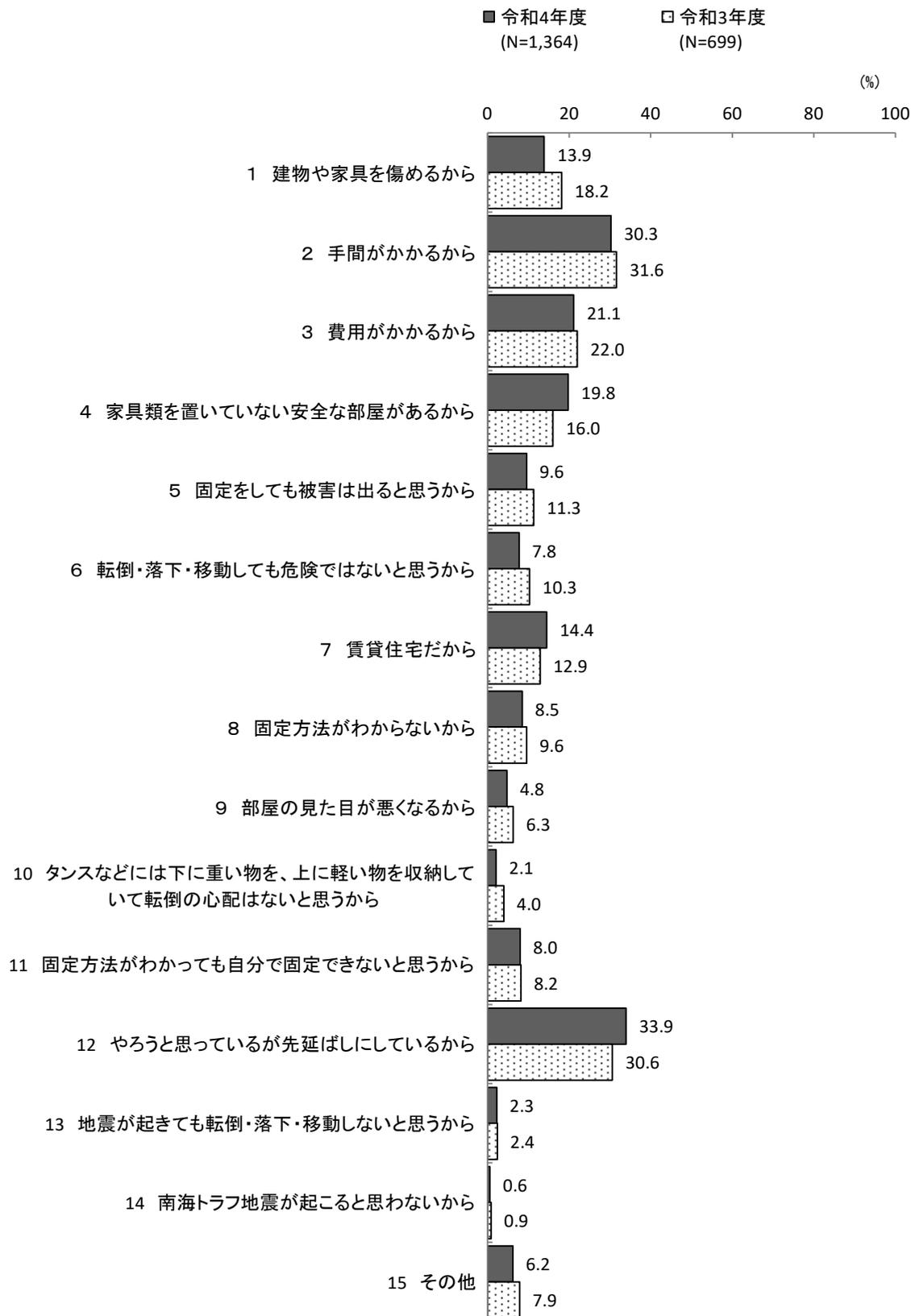
問19-2 (複数回答可) n = 414	人	%
1 建物や家具を傷めるから	66	15.9%
2 手間がかかるから	134	32.4%
3 費用がかかるから	88	21.3%
4 家具類を置いていない安全な部屋があるから	83	20.0%
5 固定をしても被害は出ると思うから	38	9.2%
6 転倒・落下・移動しても危険ではないと思うから	29	7.0%
7 賃貸住宅だから	44	10.6%
8 固定方法がわからないから	35	8.5%
9 部屋の見え目が悪くなるから	26	6.3%
10 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思うから	13	3.1%
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思うから	29	7.0%
12 やろうと思っているが先延ばしにしているから	108	26.1%
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思うから	9	2.2%
14 南海トラフ地震が起きると思わないから	4	1.0%
15 その他	21	5.1%

②インターネット調査

問19-2 (複数回答可) n = 1,274	人	%
1 建物や家具を傷めるから	123	9.7%
2 手間がかかるから	279	21.9%
3 費用がかかるから	200	15.7%
4 家具類を置いていない安全な部屋があるから	187	14.7%
5 固定をしても被害は出ると思うから	93	7.3%
6 転倒・落下・移動しても危険ではないと思うから	77	6.0%
7 賃貸住宅だから	153	12.0%
8 固定方法がわからないから	81	6.4%
9 部屋の見え目が悪くなるから	39	3.1%
10 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思うから	16	1.3%
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思うから	80	6.3%
12 やろうと思っているが先延ばしにしているから	355	27.9%
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思うから	22	1.7%
14 南海トラフ地震が起きると思わないから	4	0.3%
15 その他	64	5.0%

問19-2 固定していない家具があるのはどのような理由からですか。（複数回答可）

（単位：％）



問20 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

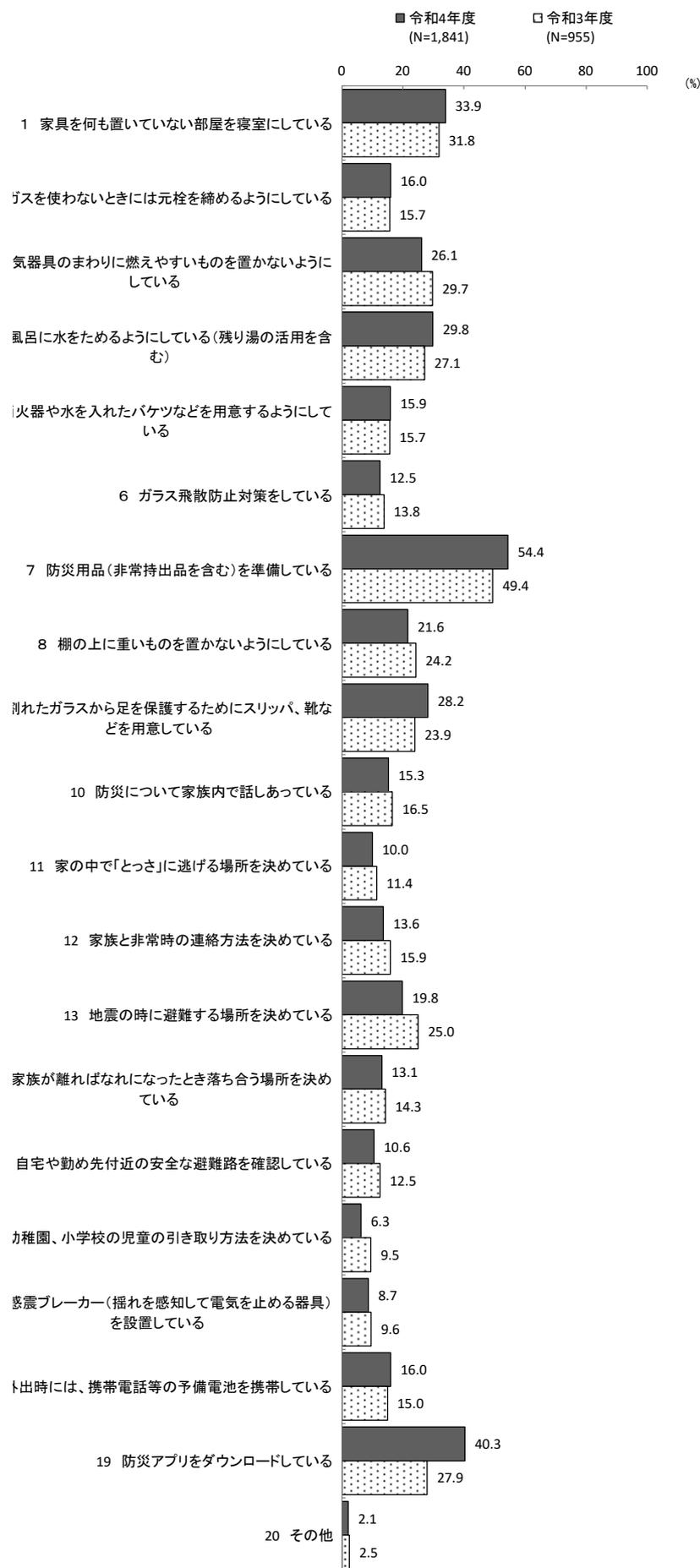
②インターネット調査

問20 (複数回答可)	n=1,841	人	%
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	625	33.9%	
2 ガスを使わないときには元栓を締めるようにしている	294	16.0%	
3 火気器具のまわりに燃えやすいものを置かないようにしている	480	26.1%	
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	548	29.8%	
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	293	15.9%	
6 ガラス飛散防止対策をしている	231	12.5%	
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	1001	54.4%	
8 棚の上に重いものを置かないようにしている	398	21.6%	
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	520	28.2%	
10 防災について家族内で話しあっている	281	15.3%	
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	185	10.0%	
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	250	13.6%	
13 地震の時に避難する場所を決めている	365	19.8%	
14 家族が離ればなれになったとき落ち合う場所を決めている	242	13.1%	
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	196	10.6%	
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	116	6.3%	
17 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	161	8.7%	
18 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	294	16.0%	
19 防災アプリをダウンロードしている	742	40.3%	
20 その他	39	2.1%	

問20 (複数回答可)	n=567	人	%
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	200	35.3%	
2 ガスを使わないときには元栓を締めるようにしている	90	15.9%	
3 火気器具のまわりに燃えやすいものを置かないようにしている	156	27.5%	
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	164	28.9%	
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	86	15.2%	
6 ガラス飛散防止対策をしている	76	13.4%	
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	281	49.6%	
8 棚の上に重いものを置かないようにしている	127	22.4%	
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	137	24.2%	
10 防災について家族内で話しあっている	71	12.5%	
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	52	9.2%	
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	62	10.9%	
13 地震の時に避難する場所を決めている	78	13.8%	
14 家族が離ればなれになったとき落ち合う場所を決めている	48	8.5%	
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	32	5.6%	
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	25	4.4%	
17 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	39	6.9%	
18 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	44	7.8%	
19 防災アプリをダウンロードしている	109	19.2%	
20 その他	11	1.9%	

問20 (複数回答可)	n=1,274	人	%
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	425	33.4%	
2 ガスを使わないときには元栓を締めるようにしている	204	16.0%	
3 火気器具のまわりに燃えやすいものを置かないようにしている	324	25.4%	
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	384	30.1%	
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	207	16.2%	
6 ガラス飛散防止対策をしている	155	12.2%	
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	720	56.5%	
8 棚の上に重いものを置かないようにしている	271	21.3%	
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	383	30.1%	
10 防災について家族内で話しあっている	210	16.5%	
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	133	10.4%	
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	188	14.8%	
13 地震の時に避難する場所を決めている	287	22.5%	
14 家族が離ればなれになったとき落ち合う場所を決めている	194	15.2%	
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	164	12.9%	
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	91	7.1%	
17 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	122	9.6%	
18 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	250	19.6%	
19 防災アプリをダウンロードしている	633	49.7%	
20 その他	28	2.2%	

問20 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）  
 （単位：％）



問21 非常持出品として何を用意していますか。(複数回答可)

まとめ (①+②)

問21 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 携帯ラジオ		918	49.9%
2 懐中電灯		1513	82.2%
3 予備の乾電池		869	47.2%
4 ヘルメット・防災頭巾		677	36.8%
5 非常食		1085	58.9%
6 飲料水		1173	63.7%
7 ティッシュペーパー・トイレットペーパー		1045	56.8%
8 スプーン・はし・カップ		639	34.7%
9 下着・くつ下・着替え		500	27.2%
10 救急薬品・常備薬		566	30.7%
11 普段飲んでいる薬		414	22.5%
12 お薬手帳		317	17.2%
13 タオル		693	37.6%
14 軍手・手ぶくろ		866	47.0%
15 現金		583	31.7%
16 雨具		482	26.2%
17 毛布又は寝袋		368	20.0%
18 ビニール袋		597	32.4%
19 筆記用具・ノート		378	20.5%
20 ライター・マッチ		418	22.7%
21 ナイフ・缶切り		295	16.0%
22 生理用品		279	15.2%
23 おむつ		73	4.0%
24 幼児・子供の日用品		63	3.4%
25 くつ・スリッパ		316	17.2%
26 充電電池		297	16.1%
27 携帯電話のバッテリー充電器		642	34.9%
28 その他		87	4.7%

①令和4年度第14回県政インターネットモニターアンケート

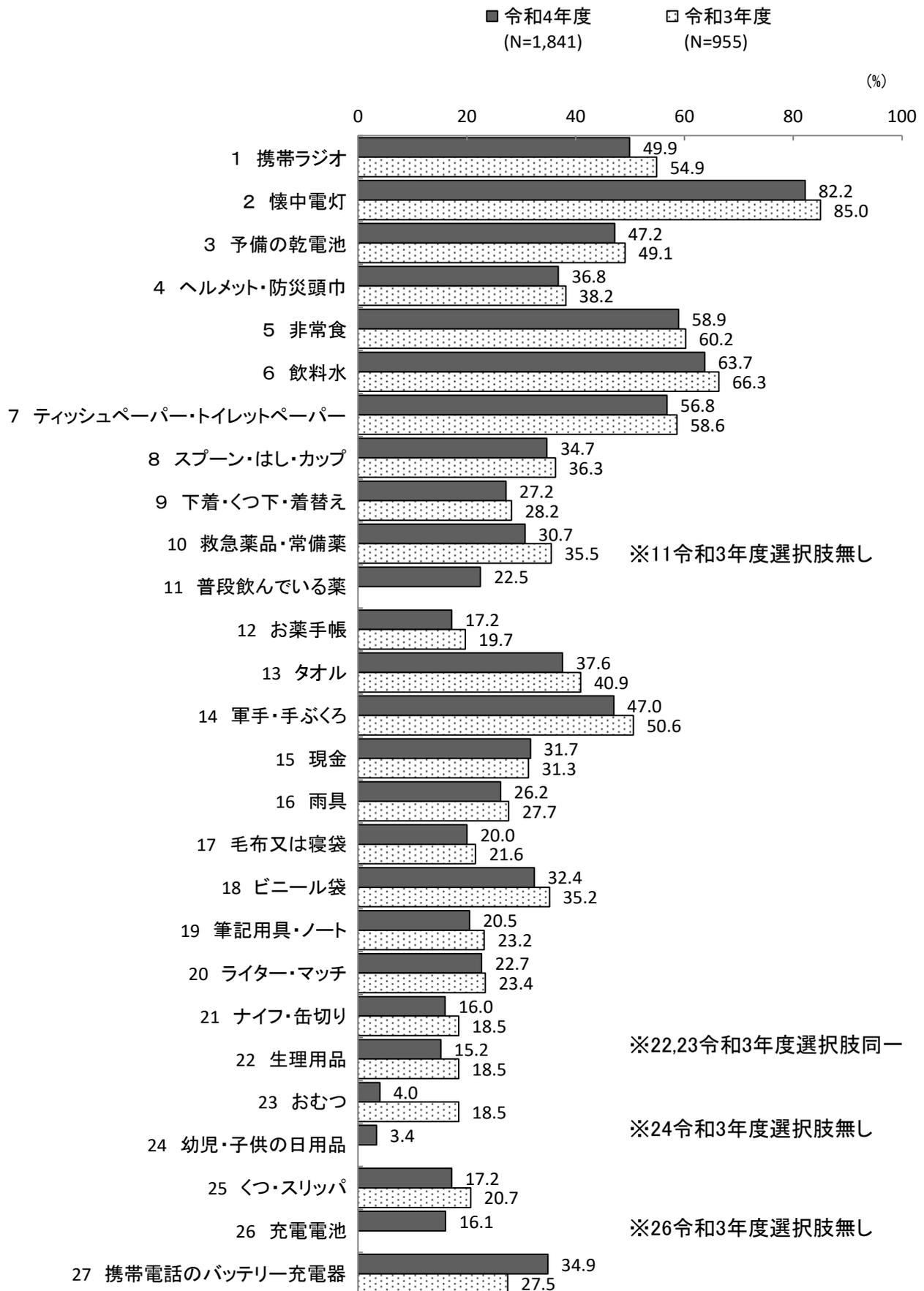
問21 (複数回答可)	n = 567	人	%
1 携帯ラジオ		290	51.1%
2 懐中電灯		461	81.3%
3 予備の乾電池		242	42.7%
4 ヘルメット・防災頭巾		205	36.2%
5 非常食		320	56.4%
6 飲料水		361	63.7%
7 ティッシュペーパー・トイレットペーパー		321	56.6%
8 スプーン・はし・カップ		189	33.3%
9 下着・くつ下・着替え		158	27.9%
10 救急薬品・常備薬		149	26.3%
11 普段飲んでいる薬		103	18.2%
12 お薬手帳		78	13.8%
13 タオル		200	35.3%
14 軍手・手ぶくろ		256	45.1%
15 現金		188	33.2%
16 雨具		125	22.0%
17 毛布又は寝袋		82	14.5%
18 ビニール袋		163	28.7%
19 筆記用具・ノート		99	17.5%
20 ライター・マッチ		90	15.9%
21 ナイフ・缶切り		70	12.3%
22 生理用品		73	12.9%
23 おむつ		18	3.2%
24 幼児・子供の日用品		15	2.6%
25 くつ・スリッパ		90	15.9%
26 充電電池		72	12.7%
27 携帯電話のバッテリー充電器		133	23.5%
28 その他		19	3.4%

②インターネット調査

問21 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 携帯ラジオ		628	49.3%
2 懐中電灯		1052	82.6%
3 予備の乾電池		627	49.2%
4 ヘルメット・防災頭巾		472	37.0%
5 非常食		765	60.0%
6 飲料水		812	63.7%
7 ティッシュペーパー・トイレットペーパー		724	56.8%
8 スプーン・はし・カップ		450	35.3%
9 下着・くつ下・着替え		342	26.8%
10 救急薬品・常備薬		417	32.7%
11 普段飲んでいる薬		311	24.4%
12 お薬手帳		239	18.8%
13 タオル		493	38.7%
14 軍手・手ぶくろ		610	47.9%
15 現金		395	31.0%
16 雨具		357	28.0%
17 毛布又は寝袋		286	22.4%
18 ビニール袋		434	34.1%
19 筆記用具・ノート		279	21.9%
20 ライター・マッチ		328	25.7%
21 ナイフ・缶切り		225	17.7%
22 生理用品		206	16.2%
23 おむつ		55	4.3%
24 幼児・子供の日用品		48	3.8%
25 くつ・スリッパ		226	17.7%
26 充電電池		225	17.7%
27 携帯電話のバッテリー充電器		509	40.0%
28 その他		68	5.3%

問21 非常持出品として何を用意していますか。(複数回答可)

(単位：%)



問22 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。(回答数は1つ)  
 (※新型コロナウイルス感染防止のため、活動を休止している場合は、2を選択してください。)

まとめ (①+②)

問22 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 参加している		866	47.0%
2 参加していない		848	46.1%
3 地域において自主防災会としての活動がない		127	6.9%

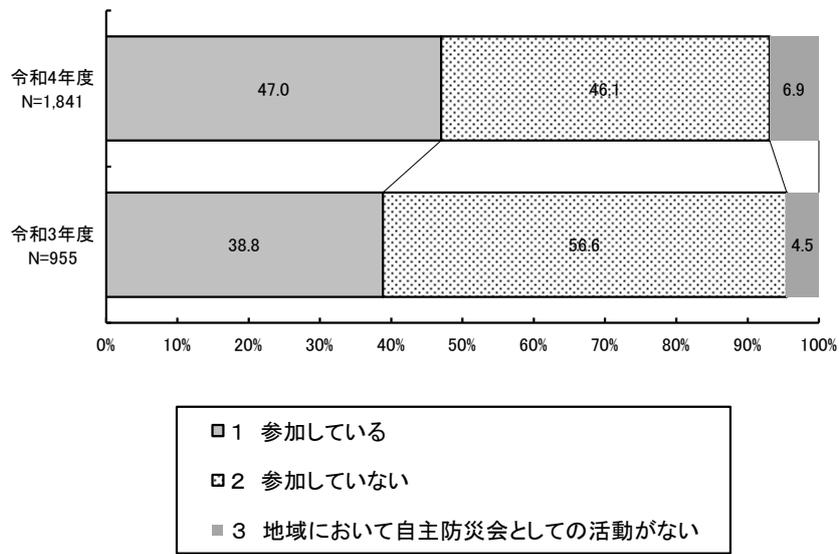
①令和4年度第14回県政インターネット  
 モニターアンケート

問22 (回答数1)	n = 567	人	%
1 参加している		267	47.1%
2 参加していない		258	45.5%
3 地域において自主防災会としての活動がない		42	7.4%

②インターネット調査

問22 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 参加している		599	47.0%
2 参加していない		590	46.3%
3 地域において自主防災会としての活動がない		85	6.7%

問22 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。（回答数は1つ）  
（単位：％）



問22-2 <問22で「選択肢1」を選んだ方に伺います。>あなたは、どのような形で活動に参加していますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

②インターネット調査

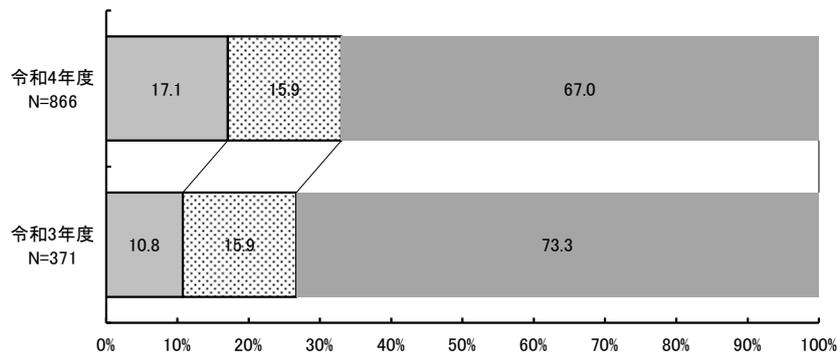
問22-2 (複数回答可)	n = 866	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している		148	17.1%
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している		138	15.9%
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している		580	67.0%

問22-2 (回答数1)	n = 267	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している		22	8.2%
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している		55	20.6%
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している		190	71.2%

問22-2 (複数回答可)	n = 599	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している		126	9.9%
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している		83	6.5%
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している		390	30.6%

問22-2 <問22で「選択肢1」を選んだ方に伺います。>あなたは、どのような形で活動に参加していますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



- 1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している
- 2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割(消火班、避難誘導班など)で参加している
- 3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している

問22-3 <問22で「選択肢1」を選んだ方に伺います。>あなたは地区の自主防災会の活動をどう思いますか。理由とともにお答えください。  
(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

問22-3 (複数回答可)	n = 866	人	%
1 活発である		99	11.4%
2 まあまあ活発である		381	44.0%
3 あまり活発でない		261	30.1%
4 活発ではない		79	9.1%
5 わからない		46	5.3%

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

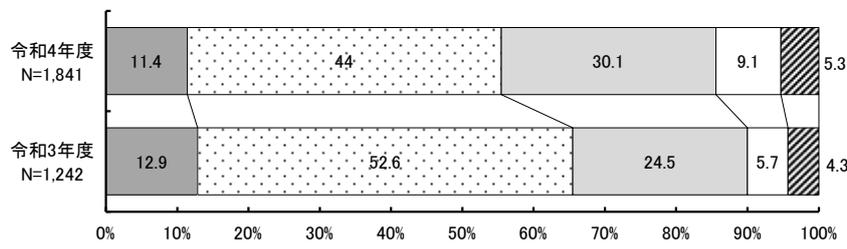
問22-3 (回答数1)	n = 267	人	%
1 活発である		34	12.7%
2 まあまあ活発である		113	42.3%
3 あまり活発でない		74	27.7%
4 活発ではない		24	9.0%
5 わからない		22	8.2%

②インターネット調査

問22-3 (複数回答可)	n = 599	人	%
1 活発である		65	5.1%
2 まあまあ活発である		268	21.0%
3 あまり活発でない		187	14.7%
4 活発ではない		55	4.3%
5 わからない		24	1.9%

問22-3 <問22で「選択肢1」を選んだ方に伺います。>あなたは地区の自主防災会の活動をどう思いますか。理由とともに  
お答えください。（回答数は1つ）

（単位：％）



- 1 活発である
- 2 まあまあ活発である
- 3 あまり活発でない
- 4 活発ではない
- ▨ 5 わからない

問23 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

問23 (複数回答可)	n = 1,841	人	%
1 女性の参加		366	19.9%
2 訓練内容の工夫		1056	57.4%
3 訓練の機会を増やす		550	29.9%
4 中高生等若い世代の参加		799	43.4%
5 その他		147	8.0%
6 わからない		222	12.1%

①令和4年度第14回県政インターネット  
モニターアンケート

問23 (複数回答可)	n = 567	人	%
1 女性の参加		105	18.5%
2 訓練内容の工夫		342	60.3%
3 訓練の機会を増やす		187	33.0%
4 中高生等若い世代の参加		226	39.9%
5 その他		35	6.2%
6 わからない		48	8.5%

②インターネット調査

問23 (複数回答可)	n = 1,274	人	%
1 女性の参加		261	20.5%
2 訓練内容の工夫		714	56.0%
3 訓練の機会を増やす		363	28.5%
4 中高生等若い世代の参加		573	45.0%
5 その他		112	8.8%
6 わからない		174	13.7%

問23 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

（単位：％）

